2025年度
環境経営レポート

（対象期間：2025年4月～2026年3月）

®環境省

エコアクション21
認証番号0008727

よどがわ市民生協の
マスコットキャラクター

大阪よどがわ市民生協は
2027年2月25日に創立50周年を迎えます

contents

基本姿勢、環境経営方針、組織概要 …… 2
2030年に向けたよどがわの環境政策と結果 …… 4
エコアクション21 認証・登録、環境経営目標・実績 …… 6
環境関連法規等の遵守状況
代表者による全体の評価と見直し …… 8
食品廃棄物再資源化実施率の内訳 …… 9
とりくみ結果とその評価、次年度に向けて …… 10
2025年度とりくんだこと …… 12
リサイクル回収実績 …… 14
SDGs【持続可能な開発目標】とは？ …… 15

CO-OP 大阪よどがわ市民生活協同組合

作成日：2026年6月10日

協同の力で、笑顔広がる豊かなくらしを実現すること

基本姿勢

大阪よどがわ市民生活協同組合は、「よりよきくらしと平和のために」(1977年創立宣言)事業と運動をすすめる消費者の協同の組織です。私たちは、全国の生協の仲間と交流し連帯を強めます。組合員の声を第一に民主的運営をすすめます。核兵器や戦争のない平和でくらしやすい社会や地域づくりのために貢献します。

(2007年度第30回通常総代会)

環境経営方針

①基本方針 大阪よどがわ市民生活協同組合は、組合員の皆さんに、日常消費物資を車両などを使用してお届けする宅配事業を基幹として、共済・福祉用具レンタル・くらし関連のサービスなど、生活に密着した事業を展開しています。一方、事業活動を展開する中で、様々な形で環境に負荷をかけています。私たちは、環境負荷の軽減のために環境目標を設定し、継続的改善にとりくみます。

②行動指針 大阪よどがわ市民生活協同組合は、行動指針を次のように定め、目標達成をめざします。

1. 環境関連法規制や当組合が約束したことを遵守します。
2. 100%注文受注による商品供給という効率的な仕組みを活かし、環境に配慮した商品の普及、品質及び品質管理向上に努め、より一層食品廃棄物の削減に努めます。
3. 地球温暖化防止と資源の有効活用・廃棄物の抑制と再資源化のために、電力・燃料等省エネルギー、節水に努めるとともに、グリーン購入を推進します。
4. 業務の特徴を活かした社会貢献を推進し、環境をはじめとする自主的・自発的な組合員活動を広げます。
5. 上記を実践するために職員への環境教育に取り組み、環境意識の向上をはかります。

制定日:2012年5月1日　大阪よどがわ市民生活協同組合
改定日:2021年4月20日　理事長　數内　剛

組織概要

①名称及び代表者名

大阪よどがわ市民生活協同組合
理事長　數内　剛

②所在地

※2026年4月20日より支所の名称を変更しました。
(　)内は新名称です。

●本部	大阪府吹田市幸町4-1
●第1支所(吹田支所)	大阪府吹田市幸町4-1
●第2支所	大阪府茨木市西太田町3-27
●第3支所(豊中支所)	大阪府豊中市原田南2丁目2-13
●第5支所(茨木横江支所)	大阪府茨木市横江2丁目6-23
●第5別棟(茨木横江別棟)	大阪府茨木市横江2丁目8-39
●日の出駐車場	大阪府吹田市日の出町9-4
●茨木畑田支所	大阪府茨木市畑田町2-10

③環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者……彦阪　浩司(人事総務部)
担当者……羽根　仁志(人事総務部)
TEL……06-6381-0329
ホームページ……http://www.yodogawa.coop

④事業内容

- 食品を中心とした生活基礎商品の宅配による供給事業
- 共済・福祉・各種サービス事業

⑤事業の規模:供給高(売上高)　約151億円

	本部	第1支所	第2支所	第3支所	第5支所	第5別棟	日の出駐車場	合計
正規職員数(人)	85	4	31	10	14	0	0	144
パート(人)	53	4	8	3	6	0	0	74
アルバイト(人)	16	2	5	3	6	0	0	32
小計(人)	154	10	44	16	26	0	0	250
延べ床面積(㎡)	1,960		1,162	1,450	1,952	614	30	7,168

※正規職員数に出向者数は含んでいません。　2026年3月20日現在

⑥事業年度:4月～3月

2030年に向けた　よどがわの環境政策と結果

大阪よどがわ市民生協の理念

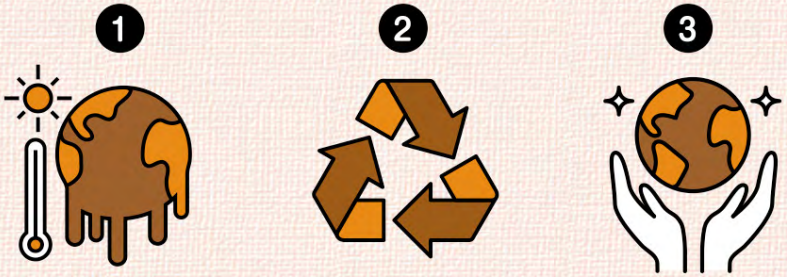
「笑顔ひろがる　豊かなくらし」
食の安全　子どもの未来　地球環境　守りたい

1 なぜ大阪よどがわ市民生協は環境問題にとりくむのか

私たち大阪よどがわ市民生協（以下「よどがわ」）は、「笑顔ひろがる豊かなくらし」の実現をめざしています。豊かなくらしの前提として、平和であるとともに食の安全や子どもたちの未来につながる地球環境の保全が必要と考えています。

2 よどがわの環境政策の基本的な考え方

持続可能な社会の実現に向けて、様々な環境問題の中から次の３つの環境分野を重点的にとりくみます。



温室効果ガスの削減　　食品廃棄物、食品ロスの削減　　環境問題の啓発

3 3つの環境分野での主な目標ととりくみ

❶ 温室効果ガスの削減

自らの事業活動のエネルギー消費による温室効果ガス（CO_2）の排出を抑制するとともに、再生可能エネルギーの利用を積極的に行い、気候危機防止と省エネルギー推進にとりくみます。

目標
2030年度までにCO_2の年間排出量を2013年度比で55%以上の削減をめざします。
（2024年度環境政策委員会にて50%以上→55%以上に修正）

【2025年度とりくみ結果】
再エネ100%の電力契約継続により、2013年度比32.6%を削減しました。

【課題】段階的にEVやエコカーの導入を行います。本部及び新施設に設置する環境対応設備の実現をすすめます。

❷ 食品廃棄物、食品ロスの削減

商品、特に食品を組合員にお届けする供給事業を行っているため、食品ロスの発生の抑制を行い、事業活動で発生する食品廃棄物の削減にとりくみます。

目標
2030年度までに食品廃棄量を2013年度比で50%の削減をめざします。

【2025年度とりくみ結果】
第１支所、第３支所、第５支所の生ごみ処理機によって食品廃棄量は2013年度比85.4%を削減しました。

【課題】食品の返品量は削減できていません。返品不可のルールと環境・生産者への影響を周知し、返品される冷凍・冷蔵品の有効活用を検討します。

❸ 環境問題の啓発

持続可能な社会を未来に残していくため、人と人とのつながりである協同組合として、組合員をはじめとする、よどがわに関わる人たちとともに環境を考える活動にとりくみます。多くの組合員が環境問題に関心を持ち、行動・活動できる人を地域に広げます。

目標
情報公開と対話を行い、2030年度までに組合員アンケートでの環境のとりくみ認知度を80%以上に引き上げます。

【2025年度とりくみ結果】
2025年度組合員アンケートの結果、よどがわの環境のとりくみ組合員認知度は82.4%でした。

【課題】17.6%の組合員が環境のとりくみを「知らない」と回答しています。よどがわホームページなどを活用して認知度向上をすすめます。

エコアクション21　認証・登録

①認証・登録の対象組織と活動

登録組織名

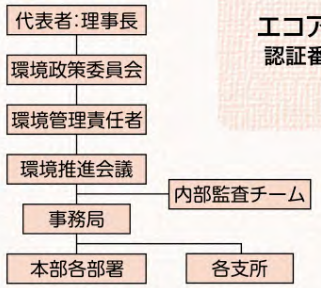
大阪よどがわ市民生活協同組合

本部・第1支所・第2支所・第3支所
第5支所・第5別棟・日の出駐車場

活　　動

- 食品を中心とした生活基礎商品の宅配による供給事業
- 共済・福祉・各種サービス事業

実施体制図



エコアクション21
認証番号0008727

②主な環境負荷の実績

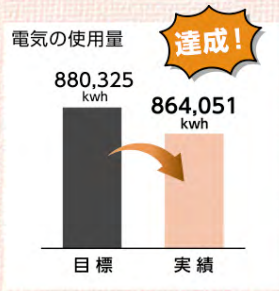
項　目		単　位	2022年度 基準年度	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素総排出量		t-CO_2	691.8	663.7	681.1	670.0
供給高		億円	153.4	150.6	152.5	151.0
廃棄物排出量		t	999.6	951.4	958.5	1000.5
内訳	一般廃棄物再資源化量	t	986.6	939.1	944.9	987.8
内訳	一般廃棄物焼却量	t	11.4	10.0	11.1	10.9
内訳	産業廃棄物排出量	t	1.6	2.3	2.5	1.8
食品再資源化実施率		%	72	96	94	95
総排水量		㎥	2,302	2,800	2,413	2,141

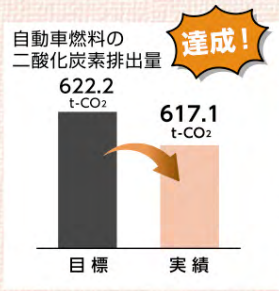
※2024年度の二酸化炭素排出係数は、第5別棟0.408、日の出駐車場0.311で算出しています。
※二酸化炭素総排出量には「都市ガス」の二酸化炭素排出量も含みます。
※2025年度の自動車燃料に係るCO_2排出係数が更新されました。ガソリンは2.29、軽油は2.62、LPGは2.99で、これらの係数に基づき、2023年度から二酸化炭素総排出量の実績値を修正しています。
※2024年度一般廃棄物焼却量に誤りがありましたので訂正しています。誤14.1→正11.1
それに伴い廃棄物排出量も訂正しています。誤961.5→正958.5

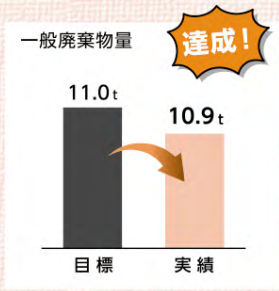
環境経営目標・実績

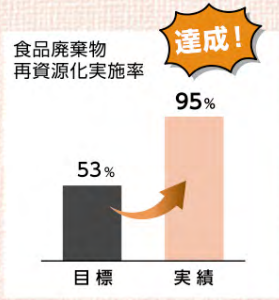
項　目	年　度	2022年 基準年度	2025年 目標	2025年 実績	2026年 目標	2027年 目標
電気の使用量	kwh（基準年比）	898,291	880,325（98%）	達成! 864,051（目標比 98%）	898,291（100%）	889,308（99%）
自動車燃料の二酸化炭素排出量	t-CO_2（基準年比）	634.9	622.2（98%）	達成! 617.1（目標比 99%）	615.9（97%）	609.5（96%）
一般廃棄物量（実際にごみ収集されたもの）	t（基準年比）	11.3	11.0（97%）	達成! 10.9（目標比 99%）	10.8（96%）	10.7（95%）
食品廃棄物再資源化実施率	%	72	53	達成! 95	54	55
水道使用量	㎥（基準年比）	2,302	2,302（100%）	達成! 2,141（目標比 93%）	2,279（99%）	2,256（98%）

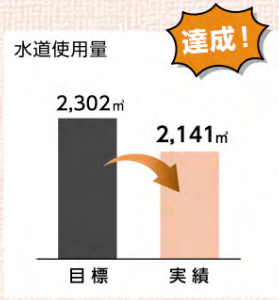
※2023年度から高圧電力の使用について二酸化炭素排出フリー電力を契約することができ、第1支所、第2支所、第3支所、第5支所からの二酸化炭素排出量は「0」になりました。そのため、削減可能なとりくみとして電気の環境目標単位を二酸化炭素排出量（t-CO_2）から使用量（kwh）に変更しています。
※都市ガスは、目標に含みません。











環境関連法規等の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規は次の通りです。

適用される法規	適用される事項（施設・物質・事業活動）	評　価
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属類、廃プラ類、廃ガラス等）	適切に廃棄しました
消防法	避難訓練、消防設備点検	実施しました
改正食品衛生法	一般衛生管理（HACCPに沿った衛生管理の実施）	適切に管理しました
食品リサイクル法	食品廃棄物	適切に処理しました
食品ロス削減推進法	受注・発注・在庫管理	適切に管理しました
包装容器リサイクル法	包装容器	適切に管理しました
フロン排出抑制法	冷凍庫、冷蔵庫、空調機	適切に管理しました
資源有効活用促進法	営業用乗用車、トラック、パソコン	適切に管理しました
顧客等要求事項	お届けする商品と顧客サービスの満足度向上	組合員満足度83.6%、前年比99.6%でした。

- 環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
- 食品リサイクル法の事業者ごとの基準実施率を達成しています。
- 違反、訴訟等について、過去3年間ありませんでした。

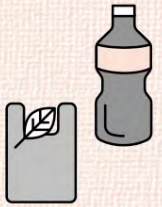
代表者による全体の評価と見直し

- 再エネ100%の電力契約継続により、CO_2排出量を2013年度比で32.6%削減しました。次年度もこれを継続しCO_2排出量の削減に努めます。
- 自動車燃料によるCO_2排出量削減は、お盆の配送1週休み、CO_2排出係数の低い車両への入れ替え、営業用EV車両2台導入などをすすめ目標を達成しました。引き続きCO_2排出係数の低い車両への入れ替えと、営業用EV車両の導入をすすめます。
- 事務所内のごみ箱の削減及び、ハンドドライヤー設置による本部トイレペーパータオルの撤去をすすめ、一般廃棄物の削減目標を達成しました。マイ箸、マイハンカチなどの推進、職場内フードドライブの実施（年2回）による職員への啓蒙活動をすすめました。
- 大阪府内の生協、農林・漁業協同組合、福祉団体などが連携して「なにわフードバンク“しっかり食べや”」が設立されました。昨年6月には同法人の正会員となり、こども食堂や学習支援団体、母子生活支援施設などへの食材提供を通じて、地域の子どもたちの食生活を応援しています。
- 耕作放棄地問題にとりくむ援農組合と連携し、農業体験ができる『縁農隊』を立ち上げました。農地の荒廃を防ぐとともに、育てた野菜をこども食堂へ寄贈することで、地域環境の保全と地域福祉、環境教育につながっています。今年度は組合員と一緒にお米の栽培に挑戦します。

食品廃棄物再資源化実施率の内訳

	単 位	2023年度	2024年度	2025年度
発　生　量	t	7.1	6.3	10.7
発生抑制量	t	3.0	4.1	0.4
減　量　量	t	6.7	5.7	10.1
廃棄処分量	t	0.4	0.6	0.6
再資源化実施率	%	96	94	95

※「発生量」…「減量量」＋「廃棄処分量」
※「発生抑制量」… 発注管理、在庫管理などによる廃棄物の削減量
※「減量量」…フードバンクやこども食堂への提供分と、生ごみ処理機で処理をした合計
※「廃棄処分量」… 実際にゴミ収集に出した廃棄量
※「再資源化実施率」…（「発生抑制量」＋「再生利用量」＋「減量量」）÷（「発生量」＋「発生抑制量」）



とりくみ結果とその評価、次年度に向けて

一般廃棄物の削減

食堂では引き続きリターナブル箸を設置し、割り箸の使用を抑えています。あわせて本部トイレ7カ所にハンドドライヤーを導入し、ペーパータオルを撤去しました。

食品廃棄物の再資源化率の向上

社会福祉協議会、こども食堂等への食品提供件数は271件・前年比134%でした。提供量は5,713kg・前年比163%でした。また、生ごみ処理機の活用で再資源化率を高水準で維持しています。

節水

大きな漏水はなく、使用量は安定していました。トイレ改装に合わせて清掃用散水栓を撤去し、清掃方法を見直したことも、節水につながっています。

環境へ配慮した商品の普及

エシカル商品企画対象商品数は前年比107%、利用点数は前年比97%、供給高は前年比103%でした。

業務の特徴をいかした社会貢献

各行政区の社会福祉協議会やNPOなどとの交流が進みました。災害ボランティアセンター設置・運営訓練への参加に加え、複数の市民共同発電NPOなどとも交流できました。今後も地域・社会とつながるとりくみをすすめます。

とりくみ結果とその評価、　次年度に向けて

電気使用量の削減

目標880,325kwh(基準年度2022年の98%)を16,274kwh下回り、電気使用量目標を達成しました。

電気使用量　（基準年度98%）

	2023年度実績	2024年度実績	2025年度目標	2025年度実績
実 績	890,797kwh	874,606kwh	880,325kwh	864,051kwh

達成の要因

●2025年度も、労働環境改善の一環としてお盆週の配送業務を休業したことで、8月の電気使用量を抑えられました。期間の前半は気候が比較的安定していたため空調の使用を抑制できました。後半は気温上昇と残暑で空調使用が増えたものの、全事業場で空調温度設定を徹底し節電を実施した結果、使用量目標を達成しました。

次年度に向けて　2026年度目標：2022年度電気使用量の100%

①再生可能エネルギー由来の電力契約の継続

二酸化炭素排出係数0.000の再生可能エネルギー由来電力（高圧）の契約を継続します。対象は、本部・第1支所、第2支所、第3支所、第5支所、茨木畑田支所の5施設です。第5別棟と日の出駐車場は、引き続き再生可能エネルギー由来の電力契約先を検討します。

②電気使用量の見える化

「スマートクロック」で電気使用状況を見える化し、冷暖房の設定温度を最適化して急な使用量増加を抑えます。省エネ効果を高め、環境負荷の低減につなげます。

③茨木畑田支所稼働

２０２６年度から第２支所を閉所し、新たに茨木畑田支所が稼働します。茨木畑田支所は規模が大きくなるため、電気使用量は増加する見込みです。そのため２０２６年度目標は、２０２２年度電気使用量の１００%をめざします。

【第3支所太陽光発電】

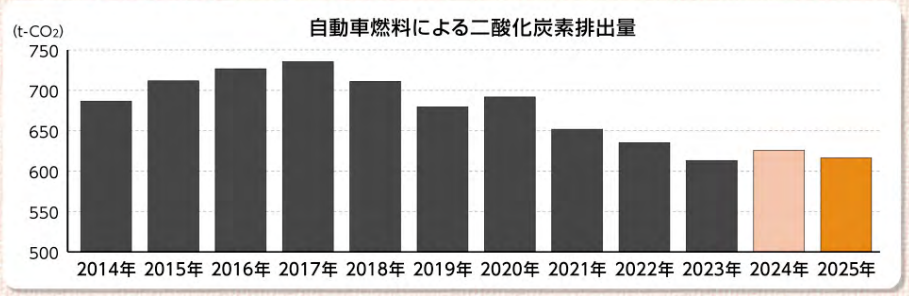
２０１５年１０月稼動の第３支所には太陽光発電（最大出力50ｋＷｈ）を設置し、全量売電を行っています。２０２６年度は、発電量の維持のため、発電設備のパネル洗浄を実施します。

【第３支所太陽光発電量】

	2023年度	2024年度	2025年度
発電量（kwh）	50,214	45,874	50,534

自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減

目標622.2t-CO_2（基準年度2022年の排出量98%）を5.1t-CO_2下回り、排出量の削減を達成しました。



自動車燃料による二酸化炭素の排出量　（基準年度98%）

	2023年度実績	2024年度実績	2025年度目標	2025年度実績
実 績	609.9t-CO_2	629.2t-CO_2	622.2t-CO_2	617.1t-CO_2

達成の要因

給油量は横ばいの一方、CO_2排出係数の低い燃料を使用する車両への切り替えが進みました。加えて、CO_2排出係数の改定により排出量の算定値が一部低下し、全体の数値も下がりました。

CO_2排出係数	改定前	改定後
ガソリン	0.00232t-CO_2	0.00229t-CO_2
軽　油	0.00258t-CO_2	0.00262t-CO_2
ＬＰＧ	0.00300t-CO_2	0.00299t-CO_2

次年度に向けて　2026年度目標：2022年度排出量の97%

引き続きエコカーやEVの導入を進め、CO_2排出量削減の改善を行います。
2025年度11月から、営業用車両でEV2台が稼働中です。
配送用トラックは、EV車両の情報収集を継続します。

【車両台数内訳】

	2023年度	2024年度	2025年度
生協車両	83台	79台	79台
委託車両	158台	156台	149台
合　計	**241台**	**235台**	**228台**

2025年度　とりくんだこと

フードドライブ

2025年10月に実施された第3回フードドライブでは、組合員（総代）と職員の協力により食品120点（28.1kg）、日用品134点（7.1kg）、合計254点（35.2kg）の物資が集まり、仕分け後こども食堂などに提供され、受け取る多子家庭や経済的にきびしい家庭、シングルマザー世帯などから感謝の声が寄せられています。

また、6月と9月には、ガンバ大阪の試合会場でブース出展を行い、フードドライブへの協力を呼びかけることで、活動の周知と物品提供の拡大に貢献しました。

	食品（点数）	食品（重量）
よどがわ組織内	30点	5.8kg
組合員（総代）	90点	22.3kg
計	**120点**	**28.1kg**

	日用品（点数）	日用品（重量）
よどがわ組織内	129点	6.6kg
組合員（総代）	5点	0.5kg
計	**134点**	**7.1kg**

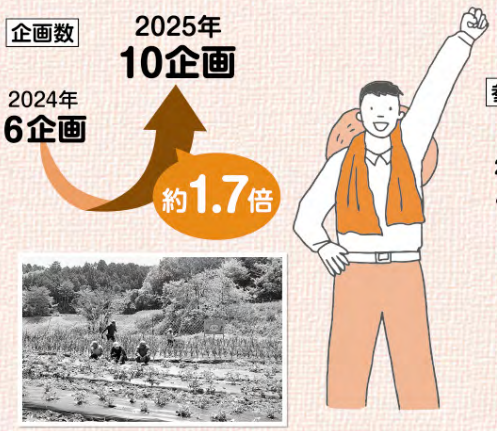
「なにわフードバンク“しっかり食べや”」に加入しました

『なにわフードバンク“しっかり食べや”』は、2025年4月1日に大阪府内の生活協同組合や農業・漁業協同組合、福祉団体などが協力して設立されました。よどがわ市民生協は同法人に6月に正会員として加入しました。同法人では、こども食堂や学習支援団体、母子生活支援施設などと連携し、企業や個人から寄付された食品を安全に管理・配布する活動を展開しています。

「里山を守るとりくみ」我らよどがわ縁農隊

組合員から「農家を応援したい」「農作業に興味がある!」などのご意見があり、2024年に『我らよどがわ縁農隊』を立ち上げました。現在の活動は、茨木市にある上音羽営農組合さんの大豆収穫や三島独活（みしまうど）の植え付けなどのお手伝いや『よどまるファーム』でタマネギやジャガイモの栽培を行っています。

上音羽営農組合は、中山間地域で進む高齢化や担い手不足といった課題の中、地域の農地と農業を守るために活動している集落営農組織です。農地を維持していくには、地域内だけでなく外部との関わりも欠かせないことから、よどがわ市民生協の組合員と職員で構成する「我らよどがわ縁農隊」と連携し、農業体験や交流を通じて新たな担い手づくりや農業への理解促進にとりくんでいます。



EV導入

11月より、営業推進グループに軽EVを2台導入しました。CO_2を排出しない車両として、よどがわの営業エリアを走行しています。充電は終業後の夜間に行い、翌朝には、満充電で出発できます。

プラごみ調べに参加しました

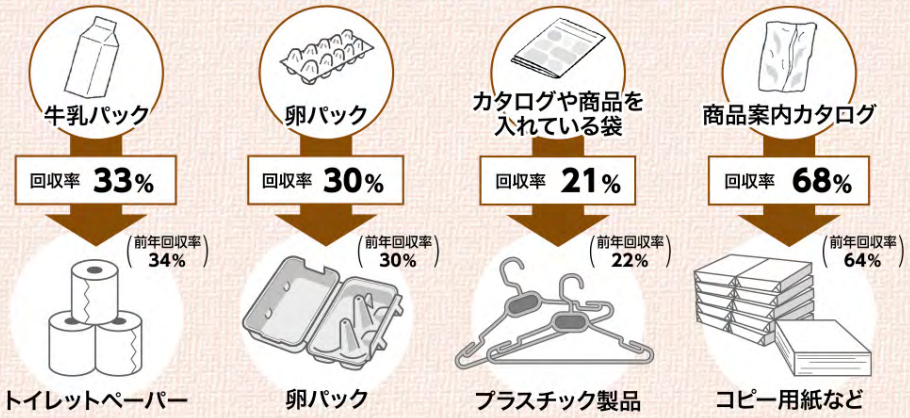
全大阪消費者団体連絡会の主催する、家庭から出る容器包装プラごみ・使い捨てプラごみの実態を調査するとりくみに、31人の組合員・職員が参加しました。

リサイクル回収実績

配送時に回収し、リサイクルするもの

「牛乳パック」「卵パック」「カタログや商品を入れている袋」「商品案内カタログ」

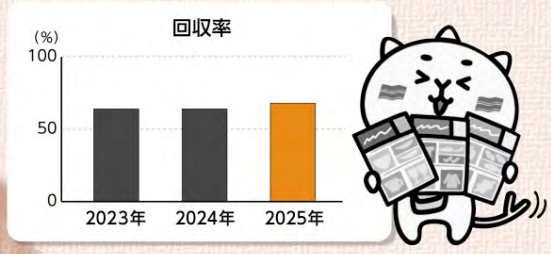
それぞれの回収率とリサイクルされるもの



商品案内カタログの回収状況

年　度	配布重量	回収重量	回収率
2023年度	1,399,293kg	899,810kg	64%
2024年度	1,403,509kg	902,960kg	64%
2025年度	1,400,115kg	946,400kg	68%

●配布重量は横ばいでしたが、回収重量、回収率ともに増加しました。



SDGs【持続可能な開発目標】とは?

日本の生協は「自立した市民の協同の力で人間らしいくらしの創造と持続可能な社会の実現」を理念として掲げています。この理念は国連がめざす、誰ひとり取り残さない、持続可能な社会の実現と共通するものです。SDGs(エスディージーズ:Sustainable Development Goals)は、2015年9月の国際サミットで「今、全世界が取り組むべき課題」として採択され、世界中の国や人々が、世界で直面している様々な課題、貧困や飢餓、気候変動や環境問題などについて、協力して2030年までに解決を目指していこうというゴールの目標です。

SDGsは、生協のめざす理念や生協がこれまで取組んできた活動と重なっていることから、日本生活協同組合連合会では、2018年「コープSDGs行動宣言」を採択し、SDGs実現のための取組みをおこなっています。よどがわ生協が目指す「笑顔ひろがる豊かなくらし」の実現のための活動や事業もSDGsの目標と共通しています。

これからも、一人ひとりが自分にできることから行動し、協同の力で「笑顔ひろがる豊かなくらし」を目指しましょう。

【SDGs の17の目標とロゴマーク】

(資料では、SDGsに関わる事業やとりくみには、関連する目標のロゴマークを表示しています。)

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナーシップで目標を達成しよう

大阪よどがわ市民生活協同組合
〒564-0015 大阪府吹田市幸町4-1 TEL 06-6381-0329

VEGETABLE OIL INK
ベジタブルインキで印刷しました